

進路だより



～きぼうの道～

秋田県立能代支援学校
進路指導部 NO.8
令和5年2月28日発行

中学部段階からの職業教育

振り返りと自分を知ること

中学部主事 齊藤舞子

目標を立てて振り返り、次にどうするか考えることは学習活動の様々な場面で行われています。目標を立てることで、活動に参加するだけでなく、具体的に自分は何を頑張ればよいか分かり、それが主体的な活動につながっていきます。

中学部では1年間「目標を立てる」→「活動する」→「振り返る、改善する」・・・のサイクルを様々な場面で意識的に行ってきました。できなかったとき「だめだ」と落ち込んで投げやりになることもあった生徒が、「じゃあどうしたらよかったのか」「次にどうするか」等前向きに捉えられるようになってきました。

振り返るときに気を付けていることがあります。ともすると振り返りは反省することが多くなってしましますが、できたことや頑張ったことに必ず目を向けるようにしています。その上で、さらにレベルアップするためにできることはないか考え、少しずつ自分の得意なこと、苦手なことを知り、自分なりに方策を考えられるようになってきました。

自分の成長を感じ、自分自身を前向きに捉えるために、振り返りはとても大切だと実感した1年でした。

こんしゅう いっぽぜんしん
今週の一步前進



6月7日(火)～6月10日(金)

今週のテーマ
日時間を守ること

自分の一步(目標)
授業の前は、次のべんきょうのじゅんびを
する。5分前には終っている。5分前に移動する。
(いまふてばい教科書)

自分の歩み(振り返り)
授業の前は、次のべんきょうのじゅんびも、かりできました。
5分前に移動できました。

先生から
自分で考えて、次の行動ができるようになっていましょう!
また、よゆうをもち行動を心かけましょう!

中学部の取組紹介

◎個人目標／自分の良いところに目を向けて、自信をもち、目標達成を目指す



4月には、学級で年間の個人目標を設定します。中学部2年生では、「自分のよいところ」を記入する欄を設けました。

・自分のよいところ「まじめなところ」

※「自分のよいところ」に目を向けることは、自分に対して自信をもち、目標に達成につながります。なお、4月当初の目標は、7月までに達成されたため、8月に次の目標を設定しています。

◎宿泊学習／目標達成がその後の自信に！

中学部1、2年生は、6月に宿泊学習を行い十二湖周辺散策や八峰町の海でカヌーを行いました。山も海も安全が第一です。以下、ある生徒の十二湖周辺散策目標と振り返りです。自分の立てた目標を達成できた実感をもって振り返りを行っていました。

目標 …単独行動をしないで、1列で歩く。

振り返り…よそ見をしないで、足元を見て歩くことができました。

単独行動をしないで、リーダーの指示を聞いて歩くことができました。



※一つの目標を達成して自信を深めることが、その後の活動の自信につながります。

◎作業学習／他者の評価も重要

次はある生徒の作業学習の日記です。



個人目標（作業前）

「丁寧に集中して布を裁断する。」

できたこと難しかったこと（作業後）

「布を切るのが大変でした。」



先生から（「できたこと難しかったこと」を受けて）
「正確に切ったりするためにはどんなことが必要ですか。」



レベルアップのために

「きちんと台紙を押さえて、定規で線を引く。」



※「先生から」の内容がヒントになり、「きちんと台紙を押さえて、定規で線を引く。」と次の目標ができました。自分を振り返り次の目標を立てるためには、他者の評価やアドバイスも大切です。

高等部の取組紹介

高2 就業支援セミナー

2月24日(金)秋田障害者職業センターの職員から外部講師をお招きして高等部2年生の職業1グループを対象に、「働くときに苦労すること」「会社にはどんなルールやマナーがあるのか」について講話をしていただきました。

「働くときに苦労すること」についての内容では「掃除機の使い方が分からない、野菜の名前が分からないなど就職してから苦労することがある。今から家の手伝いを通して、生活経験を重ねることが重要である」とお話がありました。また、「会社にはどんなルールやマナーがあるのか」についての内容では「言葉遣いは会社に入社してからでは遅いので、今から学校の先生を会社の人だと思って練習してください」とお話がありました。

生徒たちは今回の講話を就職に生かそうと真剣な眼差しで話を聞いていました。

高3 職業教育講座

1月27日(金)、2月16日(金)の2回にわたり、ハローワーク能代の職員を講師として招いて、職業教育講座を開催しました。

講座では、「職業生活を続ける上で大切なこと」「社会人の責任と権利について」というテーマで講話をしていただきました。

講師の方からは、「長く円満に働き続けるためには、自分から挨拶をすることや素直に仕事に取り組む姿勢が大切」というお話がありました。また、「ルールを守り、信頼される人を目指して、会社の中での責任を果たしてほしい」というアドバイスもしていただきました。

生徒たちは、自らの進路先をイメージしながら講話を聞き、卒業後の生活に生かしていきたいという感想が聞かれました。

